



SC紹介のDVDを見る説明会参加者



会場の片隅には女性委員会手作りの小物・布ぞうり等がずらり

第2回女性限定入会案内説明会 "女性向きの就業"をアピール 女性委員会主催

女性会員増加対策の一環として3月の第1回に続き、女性委員会主催の第2回「女性に限定した入会案内説明会」が、9月25日9時30分～12時、センター会議室で開催されました。雨模様にもかかわらず15名が来場されました。説明会は、福川晴美事務局員の

司会で始まり、まずシルバー人材センターの理念・活動状況・社会貢献などをわかり易く説明したDVDを鑑賞。続いて、増子事務局長が当センターの事業内容や組織機構について詳しく説明し、特に「会員には仕事だけでなく、地域班会議や清掃活動等にも参加をお願いしています」と述べました。

月刊
さわやか

第102号
平成27年10月15日

《発行》
公益社団法人
日野市シルバー
人材センター
日野市日野本町2-4-7
TEL 042-1581-8171

会員数

平成27年8月31日
計 1,625名
男性 1,184名
女性 441名
8月入会者13名
(男10名、女3名)
8月退会者8名
(男5名、女3名)

女性会員交流会

11月12日(木)午後
イオンモール内イオンホールB
「思っていること語り合おう」

JR豊田駅に横断幕掲出

—— 10月普及啓発月間恒例

総務委員会は10月のSC普及啓発月間恒例として、JR豊田駅さんのご好意で当センター横断幕を同駅南口に掲出しました。

休憩の後、参加者は2つのグループに分かれ、女性委員会のメンバーも加わって車座に。2人の女性委員が自己の就業体験を語り、女性向きの就業をアピールしました。さらに、女性委員会の活動状況、女性会員向けのイベント実施状況などについて説明、質疑応答がありました。

今回の説明会は第1回の経験を踏まえ、より充実したものとなりました。

リサイクルフェア

10月17日(土)10:00～14:00

リサイクル事務所で開催

(ふれあい橋北側、☎042-581-5960)

「会長・副会長よろず相談」もあります

会員の皆様、ご家族の皆様、
こぞってお越しく下さい!



JR豊田駅南口に掲出された横断幕

「今回6ページ建て」

3面II質問にお答えします

4面II地域班長だより

5面IIリサイクルフェア開催へ

第1回地域班ブロック長会議

―面接関連、「気にかける」運動等で各種意見

今年度第1回地域班ブロック長会議が9月18日、センター会議室で開催され、A～Fブロック長6名および各担当理事(別表参照)が参加しました(但しDブロックは倉澤博氏が代理参加)。主催者の地域委員会からは市川委員長と高木委員、事務局から増子事務局長と岡主任が出席しました。

初めに市川委員長が会議の目的と意義についてのべた後、各ブロック、担当理事が自己紹介。次いで増子事務局長が挨拶し、「今あるセンター機構をうまく機能させることが肝心」とのべました。

各ブロック会議の報告に移りました。報告の主要項目は――

ブロック長・担当理事一覧表
(A～F＝ブロック名、氏名上段＝ブロック長、下段＝担当理事、敬称略)

A	馬場浩正 市川勝一 廣澤征英 賀来賢宜 藤峰古和 宮古忠史 山口善子 渋谷重雄 岸田隆 瀬田清 小徳功
B	馬場浩正 市川勝一 廣澤征英 賀来賢宜 藤峰古和 宮古忠史 山口善子 渋谷重雄 岸田隆 瀬田清 小徳功
C	馬場浩正 市川勝一 廣澤征英 賀来賢宜 藤峰古和 宮古忠史 山口善子 渋谷重雄 岸田隆 瀬田清 小徳功
D	馬場浩正 市川勝一 廣澤征英 賀来賢宜 藤峰古和 宮古忠史 山口善子 渋谷重雄 岸田隆 瀬田清 小徳功
E	馬場浩正 市川勝一 廣澤征英 賀来賢宜 藤峰古和 宮古忠史 山口善子 渋谷重雄 岸田隆 瀬田清 小徳功
F	馬場浩正 市川勝一 廣澤征英 賀来賢宜 藤峰古和 宮古忠史 山口善子 渋谷重雄 岸田隆 瀬田清 小徳功

Aブロック＝就業年齢制限の引き上げ、就業調整面接の意義がよくわからない、就業の相談窓口を設置してほしい。

Bブロック＝面接で落ちた人へのフォロー、「気にかける」運動はどの程度やればよいのか？

Cブロック＝あいさつ運動を毎月やっては？、「気にかける」運動の参加者をいかに増やすか、全地域班一斉清掃を年2回にしては？

Dブロック＝公共での就業期間3年をこえて就業して人がいる、高年齢就業の可能性は？

Eブロック＝地域班会議案内の工夫、後期班会議のあり方、未就業者対象の会議を設けては？

Fブロック＝リサイクルフェアで会員の出欠をとつては？、入会のメリットを示すべきだ。

提起されたこれらの項目については、全ブロック長の報告後にまとめて討議が行われました。担当理事も交え、広範な意見交換となりました。最後に、地域班副班長の設置、任務設定の問題で話し合いました。



ブロック長会議で挨拶する市川地域委員長

全地域班一斉清掃
10月25日(日)実施
会員皆さまのご参加を!
社会奉仕活動への参加は会員の義務です。――地域委員会

本紙6面最下段コラム用にエッセイを募集します

- テーマ 自由
- 形式 特にありません。文体も自由です。
- 字数 400～420字
- あて先 事務局(担当・岡)
- 郵送、FAX(084-83390)、メール(hsc@mail.hinocatv.ne.jp)

理事会ニュース

★第6回理事会 9月28日

- ・審議事項①正会員の入会(20名承認、10月1日付で入会)、②平成27年度収支予算の補正(第2号)
- ・報告事項①8月事業実績(本年度累計で前年度比7.9%増)、②各委員会の活動状況(5面参照)

「センター行事日程」

- 10月15日(木) 地域班長会議
＝生活・保健センター
- 10月17日(土) リサイクルフェア
- 10月25日(日) 全地域班一斉清掃＝各地域班

【お断り】本紙前号掲載の「9月のあいさつ運動」東光寺小の項で、吉本会員の名が欠落しました。お詫びし訂正します。併せ参加者数を会員有志9名、計36名に訂正します。

配分金の支払日

10月20日(火)
11月20日(金)
12月18日(金)
1月20日(水)
2月19日(金)
3月18日(金)
4月20日(水)
5月20日(金)

公共職場の就業者選考に

なぜ面接方式を採用したのか？

——前期地域班会議での質問に関連して

6月から8月の3カ月に掛けて開催しました「地域班会議」の結果がまとまりました。

その中でも、皆さんの一番の関心事である就業、特に公共の仕事における就業者の選考について、多くの質問が寄せられました。

今号では、就業者選定までの考え方と手順について説明いたします。

◎ワークシェアリング(仕事)の分かち合い

公共の仕事は非常に人気があります。そこで多くの方がその就業につけるように、同一職場での就業を原則3年間としています。

◎面接会の導入

募集を超えた応募があった場合は面接を行って就業者を決定しています。これは本年1月から始めたもので、以前の選定では応募者と会うことなく、就業調整

委員会設置規程の就業選考基準(別表参照)のみでしたが、この方法を改善したものです。その背景には、求められる就業への不適合や就業内容等の誤認、選考基準の不明確さなどがありました。

◎面接者の決定

応募者の人数によっては全員の方と面接することは不可能なため、止むを得ず2〜4名の方を選んで面接をしています。その選考は前述の「就業選考基準」の1〜10に沿って選定します。具体的には未就業期間が長い方、同じ未就業期間の場合は、申込回数が多い方、これも同じの場合はトラブルの有無というように選定します。

◎面接の内容

応募者に就業内容をしっかりと理解していただくことが何より大切です。はじめに当該職場のリーダーから、仕事の内容や環境等

を説明していただきます。その上で、まずは応募者の就業への可否を判断し、就業可能と判断された方の中から、未就業期間の長い方、申込回数が多い方など「就業選考基準」の1〜10の順に沿って最終的に就業者を決定します。

なお、面接には就業調整委員会委員(総務委員会委員長・業務委員会委員長・女性委員会委員長・地域班長の代表2名・事務局長)が当たっています。

◎選考結果通知の発送

面接での決定をもって、応募者

全員の方に結果通知書を発送していますが、なぜ落選したかが不明確だとのこと意見もいただいています。選考方法が皆さんに十分に浸透しきれていないことにも原因があると思われまますので、改善を図ってまいります。

就業調整委員会では、現在の方式が最善とは考えていません。今後よりよい方法を探り、わかり易く、公平な就業調整に努めてまいりますので、皆さんのご協力をよろしくお願いいたします。

就業選考基準

基準項目	主たる判定内容
1 未就業期間	3か月以上継続して就業していない。
2 申込み回数	未就業期間中2回以上の申込がある。
3 トラブルの有無	発注者、市民、会員とのトラブルがなかったか。対応は適正であったか。
4 健康状態	職種に対応できる健康状態であるか。
5 就業先への距離	夜間就業等での往き帰りの安全性。
6 適性職種	希望職種の適応性。
7 年齢	「就業年齢制限の設定に関する要綱」にあてはまる。
8 センター貢献度	地域班、各種委員会等センター運営組織機関での貢献度。
9 センター行事参加度	地域班会議、社会奉仕活動等の過去の出欠状況。
10 その他	上記以外。

地域班会議での質問に お答えします

平成27年度「前期地域班会議」で寄せられた質問のうち、次の4項目についてお答えします。
(地域委員会)

1 労働者派遣改正法が10月に施行されると聞いています。請負と派遣事業の違いを説明してください。

回答 労働者派遣事業とは、派遣元事業主が派遣先と労働者派遣契約を締結して、派遣元事業主が雇用する労働者を派遣先の指揮命令下で労働に従事させることを指します。労働者派遣事業は、厚生労働大臣の許可書（一般労働者派遣事業）、又は届出受理証（特定労働者派遣事業）の交付を受けた事業所でないで行うことができません。

シルバー人材センターは、特定労働者派遣事業の届出を行うことにより派遣事業を行うことができます。業務請負は、請負事業主が依頼主と請負契約を締結して、

請け負った仕事の完成を目的として業務を行うことを指し、業務請負会社が雇用する労働者と依頼主の間に指揮命令が無い点で労働者派遣とは異なります。

当センターは、平成29年度に労働者派遣事業を行うよう準備を進めています。会員の方への労働者派遣事業の説明の機会も用意していきます。

2 一般の会員がセンターの実情をもっと理解するために、各委員会の委員に多くの会員がなれるようにできないか？

回答 各委員会委員の募集はそのつど、『月刊さわやか』でお知らせしています。現在、総務委員会、業務委員会委員を募集しています。ぜひ申

し込みをお願いします。ただし、委員会には定数がありますので、委員になりたい方は、まず、事務局にご相談ください。

3 高齢者見守り「気にかけて」運動については、自治会に任せたい方がよとの答えが多かったのですが……。

回答 地域によっては自治会として行っているところもありますが、「気にかけて」運動を知らなかった方への協力をお願い、また、普段の生活の中で、一人でも多くの方が「気にかけて」の意識をもっていただけるようお願いいたします。

4 地域班会議の意義が薄れてきているのではないか。問い合わせに対する回答が遅く、フィードバックにスピード感を持って欲しい。

回答 ご指摘のとおり、地域班会議をおこなう意義を浸透させていくことが課題であります。総務委員会においては、今後も新入会員研修の場にお

いても、さらに説明していきます。会員の自主的、自発的な活動を促し、さらには会員の参画意識や相互の連帯意識を高めるために、地域班を設置し、地域班会議をおこなうことは、センター事業の趣旨、目的の上からも極めて大切なことです。

会員一人一人が、センター事業や課題等について、意見交換を交わしていくことは、自主的団体としての機能を發揮していくために必要な会員の役割ですので、積極的な参加をお願いします。



新井・高幡班の地域班会議(H27.7.26)

秋のリサイクルフェア開催へ

リサイクル事業とセンター事業を併せPR

会員増強・就業拡大めざし

今年秋のリサイクルフェア（10月17日開催）が迫りました。準備をしたプロジェクトチームによると、今回のフェアは従来のリサイクル事業中心のPRに加え、「センターPRを兼ねた「シルバーフェア」的なものになります。

9月10日の第1回準備会でチーム長の増子事務局長は、「リサイクルフェアはセンター事業の啓発活動も兼ねている。何よりも会員さんに来ていただけるフェアにし



準備会で説明する増子事務局長

なければならぬ」「今センターが直面している課題は会員増強と就業拡大。これと結びつけていこう」と呼びかけました。

会長・副会長がよろず相談

その最大の目玉が、新規の「会長・副会長よろず相談コーナー」。北村会長と有賀副会長が会員さんの何でも質問にお答えします。模擬店ではヤキトリ、綿あめ、ポップコーン等が加わり、パターゴルフも復活します。

販売コーナー・遊びコーナー

<ul style="list-style-type: none"> ● 家具・家電類全品 30%OFF ● 再生自転車 抽選販売=30台 ● たべもの 焼きそば ヤキトリ、とん汁 フランクフルト 綿あめ ポップコーン ● 飲み物 	<ul style="list-style-type: none"> ★ パターゴルフ ★ スーパーボールすくい ★ 就業写真パネル ◎ 地場野菜 ◎ 山野草・多肉植物 ◎ 手芸品 ◎ 紙すき ◎ 自転車ヘルメット ◎ 刃物研ぎ
---	---

平成27年9月度 各委員会の活動

【総務委員会】

1日開催。①JA豊田駅南口への横断幕掲出(10月)を決定。②新入会員用研修テキストの見直し案を継続審議。③会員募集チラシの結果を検討。④リサイクルフェアの準備討議 担当者決定。

【事業委員会】

24日開催。①8月の実績報告。②課題の進捗報告Ⅱリビングサポート、映像事業、学校等の営繕学童保育、空家見回り、独自のサロン事業、買物代行。③新規事業への積極的な取り組みについて。

【業務委員会】

10日開催。①就業案内と応募状況。②職群班事業の拡大と問題点の改善Ⅱ清掃就業会員の集い総括、植木班・除草班問題の経過、パソコン班会議の報告。③8日、家事援助グループ交流会を実施。

【地域委員会】

2日開催。①前期地域班会議の報告。②地域班ブロック長会議(9・18)の次第について。③第2回地域班長会議(10・15)の次第。④全地域班一斉清掃(10・25)。⑤各班単位での清掃活動の拡大。

【女性委員会】

9・30日開催。①女性会員交流会のテーマ・アンケートの検討。②女性限定入会案内説明会の準備。③女性ウォーキング交流会の下見。④女性委員会便り第2号の発行。⑤リサイクルフェアの準備。

【安全管理委員会】

3日開催。①7・8月職場安全巡回の総括討議。②高齢者の自転車安全運転教室の準備。③刈払機取り扱い小委員会を設置。④東京しごと財団奨励の「帽子装着自転車ヘルメット」の普及について。

それってなに？ シルバーフェア

シルバー人材センターフェアのこと。文字どおりSCそのものをPRし、会員が集って楽しむためのフェアです。当センターでは、平成14年の開始以来、リサイクルフェアがシルバーフェアを兼ねてきました。しかし、フェアの性格上、リサイクル事業のPR(再生家具・自転車の販売等)が中心でした。これに対し、他SCのシルバーフェアは、各種模擬店、食事・喫茶コーナー、手づくりコーナー等が中心です。会員作品展を併設するケースもあります。

家事援助グループ交流会

平成27年度
19名出席

相談し合える体制作りを

当センター家事援助グループの交流会が9月8日午後、センター会議室で行われました。昨年11月に続くもので、交流会としてはこの3年間で3回目。

家事援助の登録会員47名中、19名(全員女性)が参加しました。前回より2名多く、しかも新しい顔ぶれが目立ちました。

主催者の業務委員会から徳田委員長と栗山副委員長、女性委員会から渋谷委員長、事務局から鶴川次長と伊藤職員(女性)が出席。就業会員の国兼みや子さんが司会を務めました。

各役員の挨拶、全体討議の後、参加者は4〜5名ずつの班に分かれて経験交流、意見交換をしま

した。順不同で各班の山根さん、山口さん、豊住さん、志賀さんがまとめを報告しました、

全体を通して業務委員会は①就業会員の拡大、②登録制によるグループ化促進を訴え、「皆さんが楽しく仕事ができるよう、お互いに相談し合える仲間づくり、グループづくりをしていきましよう」(徳田委員長)と呼びかけました。

事務局の鶴川次長は、介護保険法改正による今後の事業計画について説明しました。



交流会で参加者は班ごとに着席

シルバー安全大会 当センターから4名参加

毎年恒例の東京しごと財団(S C都連合)主催「シルバー人材センター安全大会」が9月30日、飯田橋の東京しごとセンターで行われました。当センター安全管理委員会から宮古委員長、増子委員(事務局長)、小原委員、須藤委員の4名が参加しました。

同大会は安全就業推進のイベントで、今年府中市SCと西東京市SCが安全優良SCとして表彰を受け、事例発表しました。府中市SCは年2回の安全推進大会を開催(今年はAED講習会等)、西東京市SCは年6回の安全・適正就業巡回を行っています。

★「高齢者の自転車安全運転教室」に参加しましたよ
う!

◎日 時 11月2日(月)

午前10時〜正午

◎場 所 南平体育館駐輪場

市実施の特定健診、生き生き健診は必ず受けましょう

問合せ先 市健康課、保険年金課

母のことば(下)

土方 憲司

私が子どもの時から母が言っていた「親思うだ」の言葉が、どんな事を言っているのかとんと解らずじまい、意味を聞くこともせず過ごしてきた。

父が戦地に行った年は、雷様の当たり年で、雷が鳴ると、母の回りに10歳の兄を頭に子ども4人が集り、縁側の戸を閉め、一ヶ所だけ少し開け外の雷様がゴロゴロピシヤンと鳴るのを雁首揃え、「こわいよう」と言っ

て外を見ていた。母は「親思うだ」とぶつぶつ言っていた。私が小学校2年の時、いじめにあつて学校をさぼって、裏の竹藪で母に見つかり、しかたなく母の後ろについて学校へ行った時も、「親思うだ」を聞きながら歩いた。

松陰神社の看板で、母の心に触れてセンチメンタルになった。母のありがたさをかみしめながらお参りした。目頭が熱くなつた。人生の夕暮れに近づき知った親の愛情の深さ重みを知り、「親思うだ」の言葉が好きになった。

(南平2班)

【平成27年度安全標語優秀作】
急がない あわてない いつも心に ブレーキを

荒木 栄治(東豊田)